

1. 件名：美浜発電所3号機 封水注入フィルタ室付近での水の漏えいについての面談
2. 日時：令和4年8月2日(火) 15時30分～16時00分
3. 場所：原子力規制庁 2階中コア会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
長官官房総務課事故対処室
近田係長
原子力規制部実用炉監視部門
小野上級原子炉解析専門官、小林主任監視指導官、林原子力規制専門員
関西電力株式会社（以下「関西電力」という。）
東京支社チーフマネージャー、他2名
5. 要旨
 - (1) 原子力規制庁は、関西電力から、美浜発電所3号機の原子炉補助建屋 封水注入フィルタ室付近の水たまりについて、フィルタ容器蓋部(フランジ部)の締め付けトルク不足により系統圧力に耐えられなくなったOリングの破断が漏えいの原因であり、今後の保修・点検及び公表に関する工程は未定である旨の説明を受けた。
 - (2) 原子力規制庁は、状況が判明次第連絡するよう指摘した。
6. 配付資料
 - ・美浜発電所3号機 封水注入フィルタ室付近での水の漏えいについて